



i-dio(V-Low マルチメディア放送) ハイレゾ級専門チャンネル大改編
11/5(月)よりハイレゾ級「i-dio HQ」対応放送が大幅拡大
“e-onkyo music とのコラボレーションによる 2 番組を新たに追加”

株式会社エフエム東京(代表取締役社長:千代勝美)が中心となって設立した i-dio(V-Low マルチメディア放送)の事業全般を推進する株式会社ジャパンマルチメディア放送(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅本宏彦)と、関東・甲信越ブロックにおける i-dio のソフト事業者である東京マルチメディア放送株式会社(代表取締役社長:藤 勝之)は、ハイレゾ級フォーマット[i-dio HQ]での放送時間を毎日 11 時間に大幅拡大します。



新たに編成されるランキング番組「NOW」(毎日 22 時～)とアーティスト特集番組「The Right Stuff」(毎日 22 時～)は、オンキヨー株式会社のハイレゾ音源配信サイト “e-onkyo music” とのコラボレーションにより放送されます。すべての i-dio の放送チャンネルは無料で視聴いただけます。

◆**ランキング紹介番組『「NOW」supported by e-onkyo music』(新番組)**

★(11月5日スタート。毎日 22 時より放送)

ハイレゾ音源配信サイト「e-onkyo music」の「ランキング」から話題曲をピックアップ。邦楽、JAZZ、洋楽ランキングからのセレクトを、ジャンルごとに日替わりで紹介します。



* 邦楽ランキング紹介番組
「J-POP NOW」(月・木・日 22:00～)
※再放送(月 7:00/火 13:00/水 20:00/木 8:00/金 12:00/土 20:00/日 7:00)



* JAZZ ランキング紹介番組
「JAZZ NOW」(火・金 22:00～)
※再放送(月 20:00/火 8:00/水 12:00/木 20:00/金 7:00/土 13:00/日 20:00)



* 洋楽ランキング紹介番組
「ROCK'N'POPS NOW」(水・土 22:00～)
※再放送(月 12:00/火 20:00/水 7:00/木 13:00/金 20:00/土 8:00/日 12:00)

◆**アーティスト特集番組『「The Right Stuff」supported by e-onkyo music』(新番組)**

★(11月5日スタート。毎日 23 時より放送)



ハイレゾ音源配信サイト「e-onkyo music」との連携で、新譜発表、初ハイレゾ化、来日公演などの話題に沿ったアーティストを 60 分で紹介します。初回 11/9(金)の放送では、来日公演中のポール・マッカートニーを特集。その後もクイーン、ザ・ビートルズ、YMO、井上陽水など、ハイレゾ級高音質に相応しい国内外の様々なアーティストが登場します。

※再放送 毎日 21:00～/月・水・金・日 8:00～、13:00～ /火・木・土 7:00～、12:00～

参考 URL e-onkyo music <http://www.e-onkyo.com/>

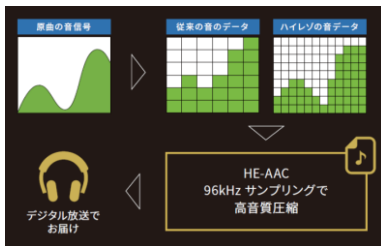
◆『OTOTOY RADIO』（放送枠拡大）

★（毎日 17 時より放送中）

読んで・聴いて・買えるミュージック・ストア「OTOTOY」の協力で、OTOTOY 編集部が選んだ選りすぐりの新作ミュージックを 1 時間、最高音質でお届けする音楽番組。10 月より 3 時間に拡大になりました。

- * OTOTOY RADIO （毎日 17:00～18:00）
- * OTOTOY RADIO（レディオ） （毎日 18:00～19:00）
- * OTOTOY RADIO（再放送） （毎日 19:00～20:00）

◆「i-dio HQ」とは



CD を超える高解像度の音声データ（ハイレゾ音楽）はリアルな再現性の特徴ですが、データ量が多いため、従来の放送フォーマットでは放送することができませんでした。新放送サービス i-dio は、高音域を低音域から生成する SBR 技術を採用することで、96kHz サンプリング HE-AAC フォーマットでハイレゾに迫る地上波最高音質の放送「i-dio HQ」を可能としました。

◆放送エリアについて

2018 年 10 月現在「i-dio HQ Selection」は関東・甲信越ブロック、東海・北陸ブロック、近畿ブロック、九州・沖縄ブロックでの提供となりますが、順次放送エリアは拡大予定です。（インターネット経由でも、同エリア内で視聴可能です。）

◆対応機器・視聴方法

■スマートフォンを利用する場合

iOS 版「TS PLAY by i-dio」アプリと、対応 DAC(*)をご用意いただき、お楽しみください。対応チューナーをお持ちでなくても、インターネット経由で番組を無料で視聴することができます。

デジタルオーディオプレーヤー「kiwi player」（発売元：Kiwi 株式会社 近日発売予定）をはじめ、対応受信機も順次発売予定です。車載機器（カーオーディオ、カーナビゲーション）についても、関連メーカーによる対応開発が進行中です。

* DAC: デジタルのデータをアナログの音声信号に変換する装置 (Digital to Analog Converter)

くわしくは、i-dio HQ 特設サイト <http://www.i-dio.jp/hq/> をご覧ください。

新放送サービス i-dio は、高音質デジタル音声放送の特徴を生かして、静謐化する電気自動車の車内オーディオや、ハイエンドオーディオ機器でのコンテンツニーズにお応えできるコンテンツ提供を拡充し、サービスの普及拡大につなげてまいります。

参考資料

■新放送サービス i-dio とは <http://www.i-dio.jp/>

新放送サービス i-dio(アイディオ)は、2016 年 7 月より全国で本格放送を順次開始している、デジタル放送サービスです。高音質のデジタル音声と多様な連動データ放送を特徴とした、BtoC 向けのデジタルラジオサービスのほか、BtoB 用途に IoT 機器・デジタルサイネージ等向けのデータ放送を、BtoG (Government) 市場には自治体向け防災情報伝達システム「V-ALERT」を提供しています。

■株式会社ジャパンマルチメディア放送、株式会社 VIP、東京マルチメディア放送株式会社について

株式会社ジャパンマルチメディア放送 (JMB) は、エフエム東京、産業革新機構、日本政策投資銀行、ジグノシステムジャパン、フェイス、パーク 24 など、35 社が資本参加する i-dio (V-Low マルチメディア放送) 事業全体を推進する持株会社です。2017 年 6 月 27 日に、BIC 株式会社から社名変更いたしました。

i-dio は、株式会社ジャパンマルチメディア放送の子会社である、ハード事業者の株式会社 VIP (ヴァイアイピー) が放送局のインフラを提供し、東京マルチメディア放送株式会社が関東・甲信越広域圏の放送サービスを各コンテンツプロバイダに対して提供しています。東京マルチメディア放送株式会社は、JMB の子会社です。

<http://bic.v-low.jp/>